

2016年伊勢志摩国立公園指定70周年記念紙

春の号 1 創刊号



はるく伊勢志摩

企画・編集・発行：(有)伊勢文化舎
協力：伊勢志摩国立公園協会
公益社団法人伊勢志摩観光コンベンション機構
発行部数：8万部
〒516-0008 三重県伊勢市船江2丁目22-25
TEL: 0596-23-5166 FAX: 0596-23-5241
Mail: otayori@isebito.com
URL: http://www.isebito.com/



見えます！海に森に 伊勢志摩の新たなきらめき



特集 2→5

景観美 神々 恵みの海
きずな紡いで新時代へ
ぐるり 伊勢志摩 魅力再発見!!

6 伊勢志摩の鳥人
空からパチリ!
英虞湾～
大王崎～
安乗崎
(志摩市)



12 先駆者たち
伊勢志摩国立公園の父
石原円吉翁



インタビュー 7
伊勢志摩と私
江崎貴久さん
キラキラの瞬間に
立ち会いたい(鳥羽市)



13 乾淳子の手作り
味に出会う里
古和浦に(南伊勢町)
“カツオのなま節”
を訪ねる

8・9
ぐるり伊勢志摩
見よう
歩こう
楽しもう



10・11
お伊勢さんを訪ねる
新別宮へお参りに
月讀宮・倭姫宮へ
(伊勢市)

「はるく伊勢志摩」創刊によせて

少年は何を見ているのでしょうか。ここは、南伊勢町の南海展望公園。360度の大パノラマが広がり、太平洋が眼下に迫ります。少年の目には、海の方こうに、伊勢志摩の未来が見えているのかもしれませんが。伊勢志摩国立公園は来年秋、誕生70年の節目を迎えます。神々に見守られ、海山の幸に恵まれて重ねてきた歴史に、新たな一歩が刻まれます。「はるく伊勢志摩」は、より親しみやすく、よりアクティブに進化する伊勢志摩の今、そして未来に向けての「きらめき」を紹介していきたいと願っています。

70周年記念
事務局だより

16



14・15
伊勢志摩エコツアーリズム
ガイドさんのおすすめ体験
ミカンの花咲く龍仙山へ
(南伊勢町)



特集 景観美 神々 恵みの海 きずな紡いで

海女と祭り 伊勢志摩は 文化の宝庫

伊勢志摩を訪れる人は年間どれくらいだと思いますか？三重県の調査では、昨年1年間の観光客は1261万人でした。全国に31ある国立公園で随一です。

そんなに多くの人を訪れる伊勢志摩の魅力は？と聞かれたら、多くの人々が景観の美しさと答えるでしょう。特に海沿いでは、複雑な海岸線に英虞湾や的矢湾、五ヶ所湾などの深い入り江がアクセントを付けます。

夕景スポット めじろ押し

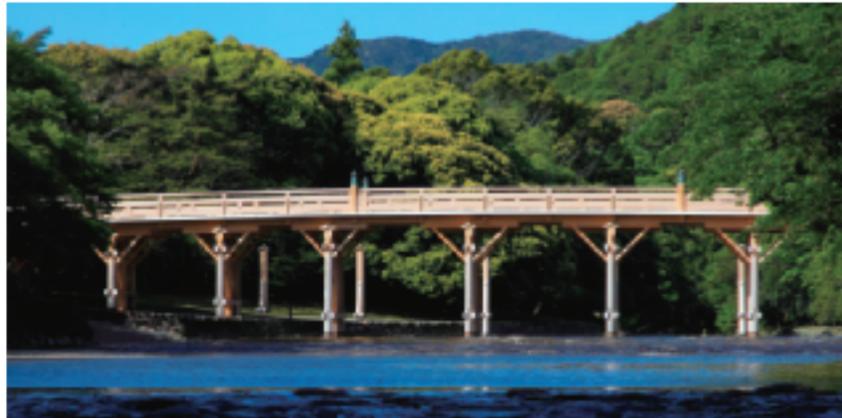
一番のお薦めは志摩市の横山展望台からの眺望です。青い海と緑の島々。神の造形の妙を感じさせられます。この景観が朝日や夕陽とタッグを組むと、さらにバージョンアップします。夏至のころに伊勢市の二見浦の夫婦岩の間から昇る朝日は有名ですが、夕陽も絶景スポットがめじろ押しです。志摩市の西山慕情ヶ丘、賢島大橋、目戸山海岸、磯笛峠展望台の4カ所は「日本の夕陽百選」に選ばれています。百選には入っていませんが、西山慕情ヶ丘のすぐ近くにある「ともやま展望台」は伊勢志



夏至のころ、夫婦岩の間から昇る朝日。



ともやま展望台から望む英虞湾のロマンチックな夕景。



神域と俗界を結びとされる宇治橋。伊勢神宮宮域林に源流を持つ五十鈴川が下を流れる。

摩きっての夕景スポットです。

伊勢志摩の美しさは自然の力だけではありません。湾内に浮かぶ真珠やカキ養殖のいかだが、より印象深い光景を演出します。自然と人が共存・共生する伊勢志摩ならではの魅力です。

伊勢神宮が文化、自然両面にわたって貴重な存在であることを認めさせたのです。参道にそびえる杉の古木を見ても、神宮が世界に誇る文化であるとともに、神域そのものが貴重な自然を継承していることが納得できます。

伊勢神宮 「一生に何度でも」

訪れる人にリピーターが多いのも特徴です。それには理由があります。「お伊勢さん」です。江戸時代、伊勢音頭に「せめて一生に一度でも」と唄われた伊勢神宮は、現代では「一生に何度でも」訪れるところになり、参拝者は昨年も1000万人を超えました。

伊勢神宮は伊勢志摩の核であるだけでなく、伊勢志摩国立公園の誕生にも大きな役割を果たしました。戦後の日本を管理したGHQ(連合国軍最高司令官総司令部)に、

美し国 昔も今も

伊勢志摩は、古代からの「御食国」。アワビやサザエなど新鮮な魚介類が神々や朝廷に捧げられてきた「美し国」です。その伝統が「グルメ」という名で今に受け継



菅島(鳥羽市)の「しろんご祭り」で神社に奉納される「招きアワビ」。



伊勢名物 赤福

本店 〒516-0025 伊勢市宇治中之切町26番地
電話 0596-22-2154(代) ファクシマール 0120-081381
<http://www.akafuku.co.jp/>

表紙の写真を見ていただきましたか？

左手をかざし、遠くを見ている少年の写真です。

彼の目には伊勢志摩の未来が見えているのでは、と想像が膨らみます。

リアス式海岸と島々が織りなす景観美、

伊勢神宮をはじめ神々が醸し出す厳肅なたたずまい、

そして、海女や伊勢えびなど豊かな海と人々の営み。

魅力がぎっしりと詰まり、来年の国立公園指定70周年に向けて

新たな歩みを始めた伊勢志摩の今を、

写真と記事で紹介しします。(レイアウト=中川朋樹)

新時代へ



食通をつならせるアワビのフランス料理。

がれています。伊勢えびや鯛、カキなどに加え、近年は「あのりふぐ」というブランドフグも登場し、食通をうならせています。

この豊かな海には、そこに暮らし、共に生きる人たちがいます。代表格が海女でしょう。昭和24年には約6000人いた志摩半島の海女が、昨年の調査では700人余りにまで減っていますが、素潜りでアワビなどを獲る技は健在。海女の「伝統的素潜り漁技術」は三重県の無形民俗文化財に指定され、「海女文化」を世界文化遺産に登録しようという運動も始まっています。

獲るだけではありません。育てる漁業も盛んです。伊勢志摩のシンボル・真珠をはじめ、カキの養殖、さらに近年はマグロの養殖も始まり、「伊勢まぐろ」の名で広がっています。

伊勢志摩は祭りの宝庫でもあります。歴史を感じさせる祭りが受け継がれています。鳥羽市には菅島の「しろご祭り」、神島の「ゲーター祭」のほか、答志島の「八幡祭」、坂手島の「棒練り」など。志摩市に

は、日本三大御田植祭の一つに数えられる伊雑宮の「御田植式」、船上で海女・漁師らが潮を掛け合う「潮かけ祭り」、大わらじを海へ流す「わらじ祭り」など。いずれも海と大地への感謝や願い、祈りが込められ、日本の祭りの原点が息づいています。



元日の夜明け前、神島(鳥羽市)で繰り広げられる「ゲーター祭」。

明日に芽吹く「里海」チャレンジ

伊勢志摩での観光を、見て食べてお参りして、とだけ考えている人はいませんか？

それだけでは半分しか味わっていないことになりますよ。伊勢志摩では今、歩き、体験し、そこに住む人や自然とのふれあいを楽しむ「エコツアー」を、さまざまな団体が提案しています。潮だまりで

生き物を観察する磯遊び、島の自然にふれて心と体のリフレッシュや無人島散策を楽しむ離島観察など、バラエティーに富んでいます。

こんな取り組みができるのも、自然と人が共生する伊勢志摩ならではの、自然と人との「近さ」は諸刃の剣です。人が自然の中に入り込み過ぎると、自然破壊というツケが返ってきます。リゾート開発や、干潟の干拓などで自然が悲鳴を上げているところもあります。例えば英虞湾。江戸時代以降の水田造成などで干潟が70%もなくなり、赤潮が発生するようになり、魚や貝などへの被害が増えました。

そこで始まったのが、「里海」の取り組みです。埋め立てられた干潟に海水が行き来できるようにして陸と海の栄養のつながりを再生し、生き物が生息できる干潟に、という取り組みです。自然と人との共生を考える新たな取り組みとして全国から注目されています。伊勢志摩にはこんな未来への「芽」も育っています。



磯の生き物との触れ合いを楽しむエコツアーも盛りだくさん。

伊勢志摩マメ知識

日本有数 海の国立公園

伊勢志摩国立公園のエリアは伊勢市から鳥羽市、志摩市、南伊勢町にまたがる志摩半島一帯で、東西約50km、南北約40km、面積は陸地が5万5544ha、海域は1万9100haあります。昭和21年に戦後初の国立公園として指定されました。リアス式海岸と島々の景観が魅力で、瀬戸内海国立公園や西海国立公園などととも日本では数少ない海の国立公園です。陸のエリアでは伊勢神宮の宮域林に常緑広葉樹やヒノキの自然林など、豊かな自然が生まれ、海辺ではハマユウやハマナデシコなど南国由来の珍しい海滨植物が見られます。



ハマユウ

特に貴重な特別保護地区

公園内で特にすぐれた自然景観や原始状態が残っている地区を、自然公園法で特別保護地区として指定し、木を切ったり昆虫採集などを厳しく規制しています。伊勢志摩では、天然林がある伊勢神宮神域と宮域林の一部、イワツバメが越冬する南伊勢町の見江島をはじめ、弁天島、音瀬ノ鼻、定ノ鼻(いずれも南伊勢町)が指定されています。



弁天島

エリア内の人口は日本一

公園内では特別保護地区以外に第1種から第3種までの特別地域が指定され、規制の適用範囲が決められています。それ以外が比較的緩やかな普通地域で、伊勢志摩には3万8035haあり、公園内の陸地面積の68.5%を占めます。普通地域の割合が日本の国立公園の中で最も高く、人口も最多です。人の暮らしと密接につながる公園である証しです。

明治13年(1880)、明治天皇の御聖断を仰ぎ、伊勢神宮の遥拝所として建てられたのが「東京皇大神宮遥拝殿」、いまの東京大神宮です。皇室の御祖神である天照大御神をまつり、国民の総氏神と仰がれる伊勢神宮(内宮)の御神徳を皇都東京にあまねく宣布し、都民の心のよりどころになるようにとの願いから創建され130年余の歳月が流れました。「東京のお伊勢さま」として親しまれている東京大神宮は、いまも伊勢神宮と都民の心を結んでおります。



東京のお伊勢さま



東京大神宮

〒102-0071 東京都千代田区富士見 2-4-1
電話 (03) 3262-3566 FAX (03) 3261-4147
http://www.tokyodaijingu.or.jp/
JR総武線、地下鉄東西線・有楽町線・南北線・大江戸線「飯田橋駅」徒歩5分

伊勢神宮内宮の正宮は、古代の建築様式を受け継ぐ唯一神明造り。



神宮へ二見浦

神々の里を訪ねる道 伊勢市

伊勢志摩の入り口は伊勢市、伊勢といえは伊勢神宮です。伊勢神宮は、正式には「神宮」といい、内宮と外宮の正宮をはじめ、別宮、摂社、末社、所管社を合わせた125の宮社を指し、その大半が伊勢市内にあります。古代からの聖地であり、人々のあこがれの地です。内宮と外宮の正宮の建築は唯一神明造りと呼ばれ、掘立柱に萱葺の古代の様式を受け継ぎ、20年に1度建て替えられます。内宮の背後には広大な宮域林が広がります。内宮神域に流れ込む五十鈴川の源流があり、杉やヒノキの天然林のほか、温帯性広葉樹が貴重な生態系をつくります。



豊かな生態系をはぐくむ伊勢神宮の宮域林。

内宮近くには、「みちひらきの神」として知られる猿田彦神社があり、内宮から東へ車で15分ほど行くと「無事カエル」で知られる二見興玉神社。その近くには

みしおどの御塩殿神社があります。伊勢神宮内宮の所管社で、神事に使う堅塩を作る塩田などの施設があります。

伊勢の中心部から東へ向かって二見浦に至る道はさまざまな神様に会い、神々を訪ねる道、といった趣きです。



塩田などの施設もある御塩殿神社。

二見浦といえば、やはり夫婦岩。伊勢志摩きっての有名スポットです。二見浦は、かつては伊勢参りの人たちが身を清めるみそぎの場でした。すぐ近くには二見シーパラダイス、南の小高い丘には伊勢安土桃山文化村もあります。その背後にそびえるのが朝熊山。伊勢と鳥羽を結ぶ伊勢志摩スカイラインが走り、展望台か



内宮前の観光スポット・おはらい町。

らは鳥羽の離島が眼下に望めます。

伊勢でのお楽しみスポットといえば、内宮前のおはらい町・おかげ横丁と、JR伊勢市駅から外宮へと続く参道。土産物店や飲食店などが軒を連ねます。お土産として人気なのが赤福餅。伊勢には餅が多く、岩戸餅、二軒茶屋餅、へんば餅などもあり、甘党にはこたえられません。おなかのすいたら伊勢うどんがお勧め。極太のもっちり麺がやさしく包んでくれます。



江戸時代からのファーストフード「伊勢うどん」

伊勢志摩には様々な顔があります。観光スポットもあれば離島もあり、漁場もあります。その多彩さが伊勢志摩の魅力です。ぐるりと一回りしてみましょ。新しい顔にきっと出会えるはずです。

特集

ぐるり伊勢志摩

南伊勢町

海幸・山幸

黒潮の道

五ヶ所浦へ見江島



見江島(向う側)の手前にはハートの形をした入り江が。

伊勢神宮内宮の近くから南に走る道があります。伊勢と南伊勢町の五ヶ所浦とを結ぶ県道・伊勢南勢線です。神宮林の中を走って南へ。九十九折りを上り切ると海が見えます。「伊勢の南玄関」、五ヶ所浦です。内宮からわずか20キロで黒潮あらい熊野灘が目前に広がります。狭い山道はちょっと……という人は、伊勢自動車道で。玉城インターからは約20分です。

南伊勢町には2つのご馳走があります。食べ物と景観です。景観から紹介しましょう。町を東西に走る国道260号が絶景スポットを結びます。複雑に入り組んだ海岸線が美しい五ヶ所湾は、カキや真珠の養殖いかだが伊勢志摩特有の光景を演出します。

この町には自然公園法に基づく特別保護地区が4カ所あり、中でも見江島はイワツバメの越冬地としても貴重です。島を望むスポットが見江島展望台。そこに立つと、見江島の手前にハートの形をした入り江が目に入ります。「ハートのある町」という町の



親子大橋と呼ばれる2つの橋。南島大橋(左)と阿曾浦大橋(右)。山の緑と海の青に赤い橋脚がアクセントを。

人気スポットです。内瀬地区には海辺の花ハマボウの本州最大級の群落があり、1000株以上の花が夏を彩ります。



ハマボウの花

続いて、食べるご馳走。海の幸、山の幸がそろっています。かつてはカツオの遠洋漁業基地として名をはせたのが田曾浦地区。「日本一かつお村」の看板に名残をとどめます。目の前に広がる海は、今も漁に生きる人々を支えます。獲るだけで

はありません。養殖漁業も盛んです。鯛に加え、近年脚光を浴びているのがクロマグロ。「伊勢まぐろ」のブランドが定着してきました。



「伊勢まぐろ」の水揚げ。

山の幸もあります。「五ヶ所みかん」で知られる温州みかんのほか、セミノールや形がかわいい「でこたん」も。みかん類はジュース、ようかんなどの加工食品としても人気です。豊かな自然は体験ゾーンとしても活用されています。炭焼きや田植え、養殖鯛の餌やりなど農林漁業の多彩なメニューが用意され、地域の生活を「ありのまま」体験できます。



温暖な気候に育まれたセミノール。



2012年から3年連続でモンドセレクションを受賞した「でこたんようかん」。

伊勢市の二見浦から車で東へ約10分。鳥羽市には港町の香りがあります。近鉄鳥羽駅を過ぎると観光のメインスポット、ミキモト真珠島と鳥羽水族館が見えてきます。真珠島は真珠王・御木本幸吉翁が真珠養殖に成功した記念の島。島内にある真珠博物館には真珠と幸吉翁のすべてが展示され、世界を驚かせた真珠の美術工芸や宝飾品が目を見せます。磯着姿の海女の実演が見られる数少ない施設でもあります。



海女小屋では獲れたての貝を味わえるサービスも。

鳥羽水族館は水族館ブームの先駆けとなった施設。飼育生物の種類が日本の水族館で最多の約1200種に上り、「飼育種類数日本一」を誇ります。人魚伝説のモデルとされるジュゴンを日本で唯一飼育展示しているほか、何も食べずに5年余りも生きたダイオウグソクムシの飼育で話



鳥羽市の南鳥羽エリアからパールロードをさらに南下すると、的矢大橋が目前に迫ります。橋の手前からは志摩市です。的矢大橋がまたぐ湾は、名高い「清浄の矢かき」のふるさと。カキの体内を浄化して、生で安心して食べられる絶品を世に送り出し、食通をうならせ続ける佐藤養殖場のカキは、ここで生まれます。

東に向かい、終点の安乗崎には四角い灯台で知られる安乗崎灯台、そこから南下すれば大王埼灯台に着きます。いずれも6ページで紹介する全国有数の美しい灯台です。大王崎を西へ向かえば志摩半島の先端、御座岬。御座白浜は伊勢志摩きっての海水浴場です。

志摩市は外洋に面し、長い海岸線があるので海の幸の豊かさはひとしおです。



新鮮なカツオを使った手こね寿司は伊勢志摩の郷土料理。



丸々と太った「ありのふぐ」。

題になったのは記憶に新しいところです。

鳥羽の海の玄関口は佐田浜港(鳥羽マリンターミナル)。市内の4つの離島への市営定期船や鳥羽湾めぐりの観光船の発着場で、豪華客船が沖にいかりを下ろすことも。鳥羽の離島は坂手島、菅島、答志島、そして神島。どの島にも独特の文化や風土が根付き、古くからの祭りが受け継がれています。

最も遠い神島までは約40分。鳥羽を全国的に有名にした三島由紀夫の『潮騒』の舞台です。小説に出てきた場所が残り、中でもクライマックスシーンとなった「監的哨跡」は潮騒ロマンに浸ろうとする人たちの人気を集めています。

潮騒は海女と漁師のラブロマンスですが、海女の里は離島ではありません。



鳥羽からパールロードを南下し、カキ養殖で知られる浦村を過ぎると、石鏡、国崎、相差など海女の里が連なります。海女さん獲りたてのアワビなどが民宿や旅館の食卓を飾ります。

南鳥羽で話題のスポットが相差の神明神社にある「石神さん」と呼ばれる社。「女性の願いなら一つは必ずかなえてくれる」と海女たちに信じられ、近年は女性観光客に人気のパワースポットです。



「願いがかなう」と女性に人気の「石神さん」。

『潮騒』のクライマックスの場となった監的哨跡は、名作のロマンを求める人たち憧れのスポット。



海女の道 潮騒とともに 鳥羽市

離島く南鳥羽

魅力再発見!!

伊勢えび、アワビ、カツオ、フグと魚種も豊富。もちろん海女も活躍しています。また、アオサの養殖は日本一の生産量を誇り、海の食材の宝庫といえるでしょう。伊勢えび、アワビ、的矢かきなどを活かし、伊勢志摩の「食」を全国にアピールしたのが、志摩観光ホテル伝説のシェフ、高橋忠之さんです。志摩の食材に生命を吹き込んだ高橋さんの技が、伊勢志摩の食の原点。その技と心は、女性シェフで7代目総料理長の樋口宏江さんに受け継がれ、進化を続けています。



海への感謝と祈りをささげる「潮かけ祭り」。

祭りの多彩さでも鳥羽にひけを取りません。安乗神社の「注連切り神事」、宇気神社の「盤の魚と弓引き神事」などのほか、恵比寿様の前でみんなそろって大笑



日本三大御田植祭に数えられる伊雑宮の「御田植式」。田んぼの中で泥んこになつて勇壮に。

いする恵比寿神社の「初えびす」などユニークな祭りが受け継がれています。

また、安乗神社で奉納される「安乗文楽人形芝居」は国の重要無形民俗文化財に指定されています。

観光施設もめじろ押し。伊勢志摩きってのテーマパーク・志摩スペイン村をはじめ、食と宿泊・自然体験の複合リゾート・合歓の郷、大水槽での海女の餌付けショーも楽しめる志摩マリンランドなど、特色のある施設がそろっています。

志摩市 「食」を育てる 豊穡の海

的矢湾く志摩半島



ピチピチの伊勢えびを網から外す。髭などが取れないよう、慎重に、丁寧に。

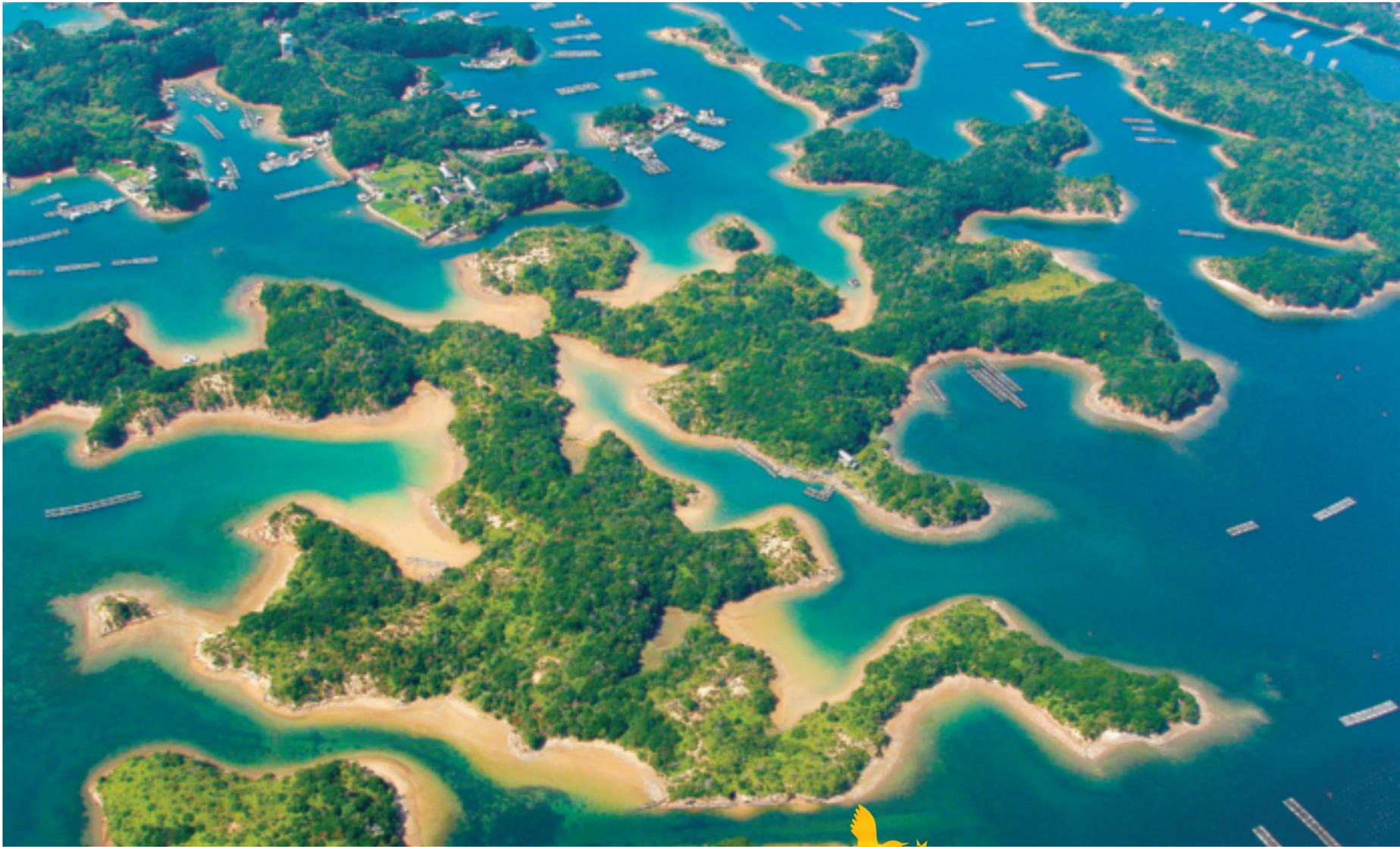


青い海、緑の島々、複雑に入り組む海岸線、そして養殖いかだの幾何学模様。
鳥たちは、こんなに美しい景色をいつも楽しんでいるのでしょうか。
そんなぜいたくを楽しんでいる人もいます。
モーターパラグライダーで大空を飛び続けている松本高正さん(志摩市磯部町)。
4月で御年79の「鳥人」。空中散歩をしながら撮り続けてきた伊勢志摩の写真の中から
えり抜きの写真を、シリーズで紹介します。

伊勢志摩の鳥人 空からパチリ!

PROFILE

まつもと・たかまさ
1936(昭和11)年生まれ。64歳でパラグライダーに挑戦。翌年から、エンジンユニットをハーネスに接続してその推進力で飛ぶモーターパラグライダーに転向した。日本パラモーター協会会員。空を飛ぶのは年に70回を超え、得意技は宙返りとスパイラル(錐もみ)での急降下。ここ数年、伊勢志摩国立公園のカレンダーに空撮写真が使われ、動画投稿サイトYouTubeにアップされている動画にはアクセスが相次いでいる。

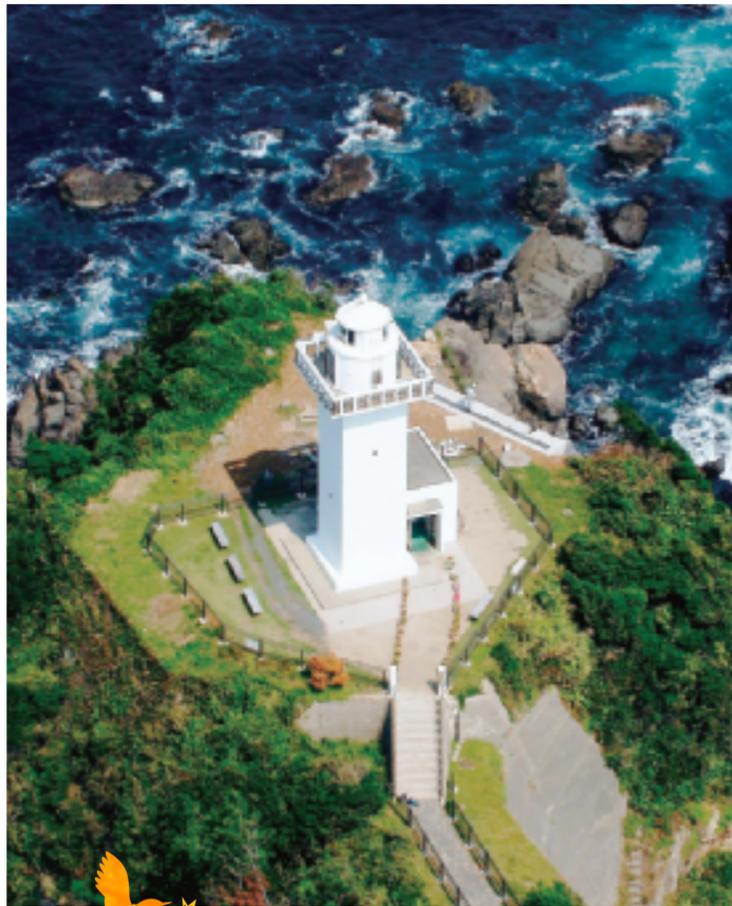


真珠のふるさと英虞湾。島と海が織りなす自然の造形美は、まさに絶景。

英虞湾~大王崎~安乗崎



波がぶつかり合う荒々しい海を眼下に毅然と立つ大王埼灯台。



貴婦人の趣き、安乗埼灯台。空からだど四角い形が目瞭然。

海と島 絶妙のハーモニー

空を飛ぶ姿はまるで蝶のよう。風に向かって舞い上がり、右に左に向きを変え、降りてきたかと思うと、また舞い上がります。

松本さんの一番のお気に入りのが志摩市の英虞湾です。リアス式海岸と小さな島が織りなす複雑な曲線を、海の美しいグラデーションで優しく包み、そこに浮かぶ直線の養殖いかだがアクセントをつけて絶妙のハーモニーを奏でます。

東に飛ぶと、大王崎の大王埼灯台が見えてきます。穏やかな英虞湾と違い、こちらは遠州灘と熊野灘がぶつかり合う荒々しい海。毅然と立つ姿が頼もしく映ります。

北へ向きを変えれば安乗崎。岬の先端には名画「喜びも悲しみも幾歳月」の舞台となった安乗埼灯台。「日本の灯台50選」に選ばれ、その美しさは貴婦人の趣です。

(文=安藤正雄)

▶ インタビュー 伊勢志摩と私

キラキラの瞬間に 立ち会いたい

老舗旅館の女将さん、エコツアー会社の代表、さらに三重大の大学院生…江崎貴久さんには多彩な顔があります。おまけに「50歳になったら海女さんになりたい」と衝撃の発言もあって、伊勢志摩で最も脚光を浴びている女性です。果たしてその実体は、と興味津々で臨んだインタビュー。人と自然、自然と観光、観光の未来、そして、もてなしの心と、伊勢志摩への思いが熱くほとぼり出しました。

エコツアー「海島遊民くらぶ」代表
江崎貴久さん
鳥羽市

うまい料理は邪魔しない

——老舗旅館「海月」の女将さんとエコ
ツーリズムを提唱する「海島遊民くらぶ」
の代表、どちらにウエイトを？

時間的には海島遊民のお仕事をしている時間が長いですね。旅館はお食事のときなどにご挨拶したりご一緒するくらいになってしまってますから。でも私の中ではどちらも全力投球です。ともにお客さまと身近に接することができる楽しみがありますから。その顔がキラキラする瞬間に立ち会えた時、この仕事をやってよかったと思え、やりがいを感じるんです。その人の人生に関わることができた喜び、というと大げさかもしれませんが。

——人生に関わった喜びというと、例えばどんなことが？

旅館での話ですが、ご夫婦で2度目のお泊りにみえた奥様が、夕食後に私にわざわざ話してくださったんです。再び来てくださった理由を。奥様は「何十年も夫にわだかまりを持っていて話せずになっていたことがあったんだけど、前回この旅館で、なぜか話せたの。わだかまりも解けて、すごくいい時間を過ごせたのでぜひもう1

度とと思って」と。私は、志摩観光ホテルの総料理長だった高橋シェフの「うまい料理は邪魔しない」という言葉を思い出しました。おいしい料理が会話を弾ませ、感動を共感させるという意味なんです。料理に限らず、雰囲気作りが大切だということを教えられた気がしました。

すべてにやさしい観光を

——海島遊民のエコツアーには、「船で行く！漁師町の島ランチ」「海女の国スピリチュアルツアー」などさまざまなメニューがあります。人気があるのは？

人気があるというより、参加していただける方が多いのは「鳥羽の台所つまみ食いウォーキング」ですね。特別に魅力的だからというよりも、時間の関係ですね。観光に来られた方の一番のコストはお金よりも時間なんです。ですから、つまみ食いを楽しみながら1時間で回れるというのが、大切な時間を有意義に使うという面で絶好なんでしょうね。

——エコツアーで心がけていることは。

これまでの観光は、お客さまを案内する中で、何かを壊してしまう面が避けら

れませんでしたよね。自然環境だったり、人々の暮らしだったり。この地域資源を大切に、使わせてもらいながら守っていくということ、これが大切だと思うんです。この持続可能な観光…私たちはこれを「エコツーリズム」と呼んでいるんですが、そんな観光を目指したいな、と。言い換えれば、お客さま、働く人、自然・資源、住む人すべてにやさしい観光で、どこにもマイナスをつくらないことが理想です。

本当に、海女さんに？

——「海女さんになりたい」という発言も、その延長線に？

鳥羽で旅館をやっている以上、地元の魚介類をお出ししなければ意味がありません。でも、地元産が昔と比べると少なくなってます。これがさらに進んだら、漁師さんたちだけでなく、私たちの生活も立ち行かなくなってしまう。海を豊かにして、アワビもいっぱい獲れるようにして海女さんの生活が豊かになるようにしなければ、という思いを「海女さんになりたい」という言葉に託したつもりです。

——ということは、海女さんになる気はない？

いえ、なりたいと思ってますよ。今は潜れないし、海女修業もしていませんが、海女さんを目指すことは、海を大切にしていって私の決意の表れなのですから。応援してくだる人たちもいますし。第一段階が、三重大大学院で漁業経済について学んだことです。生物資源学研究所の修士課程で、この春には修了です。

新しい情報「予告編」で

——伊勢志摩の観光、これからどうあるべきだと思いますか？

伊勢志摩はリピーターが多いのが強みです。でも、お伊勢さんにお参りして周辺を回って終わり、という人が多いのが特徴です。せっかく来ていただけるのに、これではもったいないですよ。そこで、定番のルート以外に「こんな所もあるんですよ」「今は海女さんが潜っている時期ですよ」など、ちょっとした情報を教えてあげられるといいなと思っています。さわりというか、予告編のようなものです。その時はそのまま帰られても、次回は行ってみようかなと思っていただけるかもしれません。こういった小さな情報を少しずつでもインプットできれば、もっと幅広い観光を楽しんでいただけるのではないのでしょうか。観光客の皆さんには、小さな情報にも耳を傾けると、もっと楽しい伊勢志摩を体験できますよ、と申し上げたいですね。（撮影＝阪本博文）

「鳥羽の台所つまみ食いウォーキング」では、地元食材をつまみながら街を巡り、お酒が入れば盛り上がりは一段と（右端が江崎さん）。



江崎さんは鳥羽の観光の仕掛人。昨春秋に答志島で行われた「鯛千匹干し」にもその姿が。



えざき・きく

1974(昭和49)年、鳥羽市生まれ。京都外国語大を卒業後、東京で商社に勤務。家業の旅館の経営危機で帰郷して女将に。2001年に有限会社「OZ(オズ)」を設立。その事業として海島遊民くらぶを立ち上げた。鳥羽市観光基本計画策定委員、鳥羽市エコツーリズム推進協議会長などを務める一方、2005年に日本エコツーリズム協会の「このガイドさんに会いたい100人」に選定されたほか、環境省エコツーリズム大賞、内閣府男女共同参画「女性のチャレンジ賞」特別部門賞などの受賞歴がある。

海島遊民くらぶ

TEL: 0599(28)0001 URL: <http://oz-group.jp/>

後書き帳

とても気になる言葉がありました。「おもてなしには、相手の方を怒らせることもアリかもしれませんね」。怪訝な顔を見ると、「観光にみえた方は、それぞれが違うニーズを持ってみえているはず。もしかしたら、怒りたいと思っている人がいるかもしれないじゃないですか。マニュアルではできない、一人ひとりに合わせた本物のおもてなし、それができればと思っています」。微笑みの中に、プロの顔がのぞきました。（安藤正雄）



編集部の おすすめ!! 情報

●参宮街道の名物餅が勢揃い

桑名の七里の渡しから伊勢へと続く参宮街道は、江戸時代には多くのお伊勢参りの旅人が行き交いました。旅人のおなかを満たし、疲れを癒やしたのが今も親しまれる名物餅です。その参宮街道の餅文化を紹介する「餅街道ものがたり展」が、伊勢のおはらい町にある五十鈴蔵で開かれています。

1階は、江戸の文化を楽しみ、遊びながら学ぶクイズや体験コーナー。江戸時代の庶民

の暮らしやお伊勢参りのエピソードを、クイズなども交えて分かりやすく紹介しています。2階では、コンピュータグラフィックスで動く浮世絵や3Dプロジェクションマッピングを駆使した、音と映像の演出が見どころ。江戸時代にタイムスリップしたような感覚を体感できます。また餅街道の餅菓子を地域別に紹介するなど、お伊勢参りが育んだ餅文化への理解が深まること請け合いです。



「餅街道ものがたり展」
 時 平成29年3月末まで開催中(予定) ※年中無休
 所 五十鈴蔵(伊勢市宇治中ノ切町26赤福本店・五十鈴茶屋本店横)
 料 無料
 図 株式会社 赤福
 TEL 0596-22-2154

●鳥羽水族館に「奇跡の森」誕生!

鳥羽水族館の開館60周年記念事業の一環として、3月に体験型の新ゾーン「奇跡の森」が誕生しました。「冒険気分」「ふれあい」をコンセプトに、吊り橋を渡ったり、神秘的な滝の裏をくぐったりしながら、さまざまな生きものと触れ合うチャンスも。

目玉は「漁をする猫」といわれるスナドリネコで、水族館での展示は国内初です。泳ぐのが上手で魚やカエルを捕って食べることから英名は「フィッシングキャット」。このほか、大きなリクガメやヘビ、トカゲ、カエルなど珍しい生きものが勢ぞろいしています。



鳥羽水族館
 開 9時～17時
 (入館は16時まで)
 ※年中無休
 所 鳥羽市鳥羽3-3-6
 料 大人2500円 ほか
 TEL 0599-25-2555

●『あばばいっ南伊勢』発刊

南伊勢町が10月に誕生10周年を迎えるのを記念して、南伊勢町商工会が今秋以降、「南伊勢学検定事業」を実施します。その公式テキストブック『あばばいっ南伊勢』が4月に発刊されます。

南伊勢の「未来に残したい宝物」についての町民アンケートをもとに、町の魅力をきめ細かくピックアップ。地元の人にとっては町の魅力再発見に、訪れる人にはガイドとしても役立つ一冊です。

料 1080円(税込)
 図 南伊勢町商工会
 TEL 0599-66-0054(南勢)
 0596-76-0159(南島)
 ●県内の主な書店で販売予定。

※「あばばい」とは三重県南部の方言で「まぶしい」という意味。



お伊勢参りは
 まず二見浦で浜参宮
 心身清めて
 お伊勢さんへ

二見興玉神社

〒519-0602 三重県伊勢市二見町江 575
 TEL 0596-43-2020

5月 5日—大注連縛張神事
 5月 21日—藻刈神事
 6月 22日—夏至祭

みえ旅パスポートでLet's みえ旅

三重県観光キャンペーン(平成28年3月まで)期間中、約100施設のみえ旅案内所(観光案内所、道の駅など)でみえ旅パスポートを発給しています。三重の旅がもっと楽しく、もっとお得になるパスポートです。

- 1 なんと三重県内 約850箇所です使える特典付き!!
- 2 三重県内を楽しく巡ってスタンプ集めてステキなプレゼントをゲット!!

詳しくは [ぜんぶみえ](#) [検索](#)



「とっておきの」「地元でしか味わえない」…
 そんな三重県ならではのオプションツアーサイト

VISIT 三重県
 MIEKEN

三重旅をさらに充実させる [ビジット三重県](#) [検索](#) (株)観光販売システムズ ☎052(589)0200



季節のまつり

4月

横輪桜まつり

時 開催中～4/19(日)
所 伊勢市、横輪町一帯
間 横輪町活性化委員会
TEL 0596-39-1741

藤まつり

時 4/25(土)～5/10(日)
所 伊勢市二見町、太江寺
間 太江寺
TEL 0596-43-2283

○境内に樹齢150年以上の藤が薄紫の花をつけて咲き誇る。手作りのたけのご飯の販売もあり。

第3回 朝熊山春まつり

時 4/25(土)～5/24(日)
所 伊勢市、伊勢志摩スカイライン朝熊山頂展望台
間 三重県観光開発
TEL 059-226-6752



○期間中、料金所で「朝熊山春まつりへ行く」と伝えらると、軽・普通車と二輪車の通行料が半額に。5月上旬からはツツジが見頃。

GWわくわく体験アイランド

時 4/25(土)～5/6(水・振)
所 鳥羽市、ミキモト真珠島
間 ミキモト真珠島
TEL 0599-25-2028

○真珠のティアラをつけての記念撮影(無料)や、真珠を用いたストラップづくり(有料)など。

5月

第21回 かどや屋下がりコンサート「そよ風は琴の調べに乗って」

時 5/3(日・祝)
所 鳥羽市、鳥羽大庄屋かどや
間 鳥羽大庄屋かどや
TEL 0599-25-8686

○琴の音色を、粋をこらした明治の座敷で楽しめる。演奏は生田流宮城会こども会。参加無料。

あわび王国まつり

時 5/4(月・祝)
所 志摩市志摩町、志摩ふれあい公園
間 志摩市観光協会
TEL 0599-46-0570

○あわびのふるまい、地元荒波太鼓の演奏、志摩の特産品が並ぶ。

おみた御田祭

時 5/5(火・祝)
所 伊勢市、猿田彦神社御神田
間 猿田彦神社
TEL 0596-22-2554

夫婦大注連縄張神事

時 5/5(火・祝)
所 伊勢市二見町、二見興玉神社
間 二見興玉神社
TEL 0596-43-2020

○年に3回行われる。夫婦大注連縄を張替える神事。木遣り唄が流れるなか、地元の氏子らの手によって行われる。

石神さん春祭り

時 5/7(木)
所 鳥羽市相違町、神明神社
間 相違町内会
TEL 0599-21-6660

○「女性の願いなら1つはかなえてくれる」という石神さんで、大漁祈願と大願成就を願い、行われる例大祭。

志摩国分寺の花まつり

時 5/8(金)
所 志摩市阿児町、志摩国分寺
間 志摩市観光協会
TEL 0599-46-0570

○御釈迦様の誕生を祝う花まつり。花で飾られた御堂の釈迦像に甘茶をかけ、願い事をする。

風の市

時 5/9(土)～17(日)
所 伊勢市、おかげ横丁一帯
間 おかげ横丁総合案内

TEL 0596-23-8838

○風の神様に五穀豊穡を祈る風日祈祭に合わせ、伊勢に吹く爽やかな5月の風を五感で楽しむ。

藻刈神事

時 5/21(木)
所 伊勢市二見町、二見興玉神社
間 二見興玉神社
TEL 0596-43-2020
○無垢塩草となる藻草を刈り取る神事。

風輪ホテルまつり2015

時 5月下旬～6月中旬(予定)
所 伊勢市、横輪町公民館内
「郷の恵風輪」駐車場周辺
間 横輪町活性化委員会
TEL 0596-39-1741
○清流・横輪川沿いに乱舞するホテルを間近に鑑賞できる。開催時期は要問い合わせ。

第5回伊勢志摩ソーデーウオーク

時 5/23(土)・24(日)
所 志摩市阿児町、志摩マリンランド前特設会場(メイン会場)
間 伊勢志摩ソーデーウオーク事務局
TEL 0599-46-1112
○志摩の風光明媚な景観・歴史・文化・食の魅力を楽しめるウオークイベント。今年は浜島地区への新コースを含む充実の7コースをご用意。5/8(金)事前申込締切。お問い合わせは事務局まで。



6月

夏まちなまつり

時 6/5(金)～7(日)
所 伊勢市、おかげ横丁一帯
間 おかげ横丁総合案内
TEL 0596-23-8838
○昔の人がどのように暑さをしのぎ、夏を楽しんできたかを探り、先人の夏の過ごし方を一緒に楽しむまつり。

第55回伊勢えび祭

時 6/6(土)
※雨天時は7(日)に順延、以降中止
所 志摩市浜島町、浜島海浜公園
間 志摩市観光協会
TEL 0599-46-0570
○伊勢えびを代表する海の幸への感謝と、豊漁と安全を願う伊勢志摩の初夏の祭り。

大慈寺のあじさい祭り

時 6/13(土)・14(日)
所 志摩市大王町、大慈寺
間 志摩市観光協会
TEL 0599-46-0570
○寺周辺に一面のアジサイが咲き誇る。当日はコンサートや特産品の販売などの催しもある。

赤崎祭り

時 6/22(月)
所 鳥羽市、赤崎神社
間 鳥羽市観光課
TEL 0599-25-1157

○別名「ゆかた祭り」。路地には露店がびっしり並び、浴衣姿で多くの人が行き交う。神社の入口では厄除けの杉の小枝を授かる。

夏至祭

時 6/22(月)
所 伊勢市二見町、二見興玉神社
間 二見興玉神社
TEL 0596-43-2020

4～6月の企画展

ミキモト真珠島 真珠博物館

所 鳥羽市鳥羽1-7-1
TEL 0599-25-2028
企画展「ブライダルティアラ ー進化する憧れのかたちー」
期 4/25(土)～平成28年3/27(日)

海の博物館

所 鳥羽市浦村町大吉1731-68
TEL 0599-32-6006
写真展「ひかり輝く刻 ー泊正憲伊勢鳥羽志摩を撮る」
期 4/4(土)～6/21(日)
特別展「海辺の暮らしを動かすチカラ ーエネルギーのうつりかわりー」
期 4/11(土)～6/12(金)

伊勢現代美術館

所 度会郡南伊勢町五ヶ所浦102-8
TEL 0599-66-1138
「絵門仁写真展 女人高野室生寺 ー御仏の棲む村」
期 開催中～4/26(日)
谷本由子展
期 4/29(水・祝)～6/28(日)

体験講座 エコツアー

五十鈴塾

所 伊勢市宇治浦田1丁目5-3
TEL 0596-20-8251
「いっしょに俳句をつくりましょう」
時 5/27(水) 13:30～15:00
料 1700円
○三重は俳句発祥の地でもあり、伊勢は俳祖守武の生誕の地。作った作品はその場で先生に添削してもらえます。初心者も歓迎。

志摩自然学校

所 志摩市大王町波切2199
TEL 0599-72-1733
第6回志摩の国海女漁体験ツアー
時 7/25(土) 9:00～15:00
料 19000円
○志摩の海女さんと一緒に潜水体験をして本物の海女小屋で海女さんと一緒に昼食を楽しむ。要事前申し込み。募集人数は8名(先着順)。

横山ビジターセンター

所 志摩市阿児町鶴方875-24
TEL 0599-44-0567
干潟の生き物探検隊(石淵篇)
時 5/4(月・祝) 10:00～12:00

五ヶ所富士へ登ろう
時 5/16(土) 10:00～14:00
干潟の生き物探検隊(アควアヴィラ篇)
時 6/6(土) 10:00～12:00
初夏の山歩き
時 6/13(土) 10:00～12:00



※各回、参加費は大人200円、子供100円。集合場所はイベントによって異なるため、横山ビジターセンターへお問い合わせください。

海島遊民くらぶ

所 鳥羽市鳥羽一丁目4-53
TEL 0599-28-0001
もんど岬シーカヤック・カフェツアー
時 4月中旬～11/11(水)
つりざお片手に路地裏お散歩ツアー
時 4月上旬～7月上旬、9月上旬～11月上旬
漁師さんと行く! 船釣り体験ツアー
時 4月末～12月初旬
※すべて有料、要事前申し込み。詳細は海島遊民くらぶへお問い合わせください。

島の旅社

所 鳥羽市答志町943
TEL 0599-37-3339
答志島の海女小屋体験&路地裏散策
時 通年
※すべて有料、要事前申し込み。詳細は島の旅社へお問い合わせください。

地元の市

外宮奉納市

時 4/11(土)・12(日)・6/6(土)・7(日)
所 伊勢市、外宮北御門広場
間 伊勢商工会議所
TEL 0596-25-5153
○全国の食に携わる生産者が神宮に奉納した旬の逸品を販売。

春の伊勢楽市

時 5/9(土)・10(日)
所 伊勢市、外宮バス停横広場周辺
間 伊勢市観光協会
TEL 0596-28-3705
○年2回開催する、伊勢志摩最大の市。伊勢の地場産品などが多数出店し、たくさんの来場者で賑わう。

五ヶ所湾SUN!3!サンデー!ふれあい市

時 毎月第3日曜(4/19、5/17、6/21)
所 南伊勢町町民文化会館駐車場
間 ふれあい市の会(南伊勢町観光協会内)
TEL 0599-66-1717
○南伊勢町の新鮮で安心安全な地場産品を販売する青空市。

伊勢のだいどこ市

時 毎月第4日曜(4/26、5/24、6/28)
所 伊勢河崎商人館
間 伊勢河崎まちづくり会(伊勢河崎商人館)
TEL 0596-22-4810
○新鮮な野菜類や干物など台所に関連した品揃えをした市。月替わりでふるまいもあり。

※データは、3/10現在。まつり・イベントは主催者側の都合により、変更になる場合があります。お出かけの際は、あらかじめ電話でご確認ください。

安全! 快適! バスの旅
三重交通観光バス
お問い合わせ・お申し込み
三重受注センター(津市) TEL059-229-5577
名古屋観光営業所(名古屋市) TEL052-901-3517
東京案内所(中央区) TEL03-3273-2588
詳しくはWebで! 三重交通 検索

伊勢神宮(内宮)・おかげ横丁から鳥羽を結ぶ
“天空のドライブウェイ” 伊勢志摩スカイライン
朝熊山頂展望台“展望足湯”
伊勢志摩スカイライン 伊勢料金所 ☎0596-22-1810

お伊勢さんを訪ねる

新別宮へお参りに

伊勢神宮には14の別宮があります。内宮、外宮の両正宮の「わけみや」という意味で、正宮に次いで尊い宮とされます。お伊勢参りの人たちの間では別宮にも足を延ばしてお参りするのがトレンドになっています。遷宮は別宮でも行われ、今年3月までに14のお宮すべてで遷御が行われました。このコーナーでは、真新しい別宮でのお参りを案内します。取材・文=中川絵美子 撮影=阪本博文

神宮の別宮とは

伊勢神宮は、内宮と外宮がよく知られていますが、ほかにさまざまな神様をまつる神社が伊勢市内と近郊にあり全部で125社あります。これは日本全国でも例がなく、歴史の古さとともにスケールの大きさも日本一の神社といえます。神宮125社には、正宮(皇大神宮・豊受大神宮)、別宮、摂社、末社、所管社があり、別宮は125社の中でも正宮と関わりの深い神様をおまつりする格式の高いお宮です。

皇大神宮 別宮



荒祭宮



月讀宮
月讀荒御魂宮
伊佐奈岐宮
伊佐奈弥宮



瀧原宮
瀧原竝宮



伊雑宮



風日祈宮



倭姫宮

豊受大神宮 別宮



多賀宮



土宮



月夜見宮



風宮

▶次回 伊雑宮へ(志摩市)

第1回

月讀宮・倭姫宮へ(伊勢市)



4宮が並び立つ月讀宮。

樹齢800年以上の大楠の緑陰にたたずむ4別宮(月讀宮)

内宮から御幸道路を北へ約20分歩くと、住宅街の中にこんもりとした「つきよみさん」の森が見えてきます。月讀宮の特徴の一つが鳥居から続く長い参道。スギやヒノキがそびえ、森閑とした趣きが心を静めてくれます。近年、注目を集める別宮の中でも特に女性の参拝者が増えているお宮です。

参道を抜けると森がぼっかりとひらけ、お白石を敷き詰めた御敷地に4つの社殿が並んで建っています。訪れた日は雨。昨年10月に遷御を終えたばかりの新宮は、ヒノキの素木がピカピカに光り、雨に濡れ、木の香りがいっそう極立ちます。一番大きな社殿が月讀宮。祭神は天

照大神の弟神にあたる月讀尊。外宮近くの月夜見宮も同じ神様ですが、こちらは「月を読む」と書き、月の満ち欠けを教える暦をつかさどる神様とされています。右隣が月讀尊の荒御魂をおまつりする月讀荒御魂宮。その西側に仲良く並ぶ伊佐奈岐宮、伊佐奈弥宮は、神話「国生み」の主人公である伊弉諾尊、伊弉冉尊のご夫婦の社殿。天照大神、



月讀宮 祭神/月讀尊
月讀宮は古代の農耕信仰から生まれた社で、昔は五十鈴川のほとりに鎮座していた。

月讀尊もこの親神たちの御子にあたります。

裏参道の入り口近くには内宮の末社・葭原神社があります。その隣には、この森で最も樹齢

を重ねているとみられる大楠が2本、太い枝を広げています。神社の入り口近くにはヤブツバキも。開花期には、緑一色の森に彩りを添えて心を和ませます。

125社の中で最も新しい市民の請願で大正期に創建(倭姫宮)

月讀宮から御幸道路を宇治山田駅方面へ約10分歩くと、倉田山の森が見えてきます。神宮徴古館、神宮農業館(ともに耐震工事のため平成27年秋まで休館中)、神宮美術館、神宮文庫、皇學館大学などの文化施設が集中する伊勢の文教地区です。

鳥居の左側には大きな楠と寄り添うようにヤマモミジが枝を広げ、紅葉の季節になると鮮やかに色づきます。祭神の倭姫命は、第11代垂仁天皇の皇女。

大和から伊勢へ天照大神の御杖代となって巡行され、伊勢の地に大神を鎮座されたお方で、日本武尊の伯母として、伝承の中にも登場しています。数多く



倭姫宮 祭神/倭姫命
倭姫宮は、神宮125社のなかでいちばん新しいお宮。今でも地元の信仰が篤い。



田畑を守る五穀豊穡の神をまつる葭原神社。



倭姫宮の参道にあるスダジイの板根。

ご参拝のあとは、おかげ横丁へ。



〒516-8558 伊勢市宇治中之切町52
TEL 0596-23-8838(総合案内)
http://www.okageyokocho.co.jp

伊勢内宮前
おかげ横丁

http://www.nikodo.co.jp/



伊勢内宮前

二光堂

〒516-0024
三重県伊勢市内宮おはらい町
TEL 0596-22-4175
FAX 0596-24-2510

参宮客をもてなす
おかげ横丁
ほろく伊勢



外宮さんと内宮さん二つのお宮が
永久に光輝く地で商いをさせていただく縁より
「二光堂」と名づけました。



倭姫宮の例大祭では、舞臺が奉納される。



四季折々の自然が美しい神宮美術館。

の撰末社を定められるなどの功績があったにもかかわらず、おまつりする宮社がなかったため、神宮ならびに地元の熱望によって、大正12年(1923)11月5日に鎮座されました。

参道は約300m。両脇にはシイやカシなど70種以上の樹木が茂り“鎮守の森”の趣。石段の途中には、大きなスダジイの木。幹近くの根が地上に出て板状になった板根が圧巻です。石段を上りきると倭姫宮。5月5日と11月5日の例大祭は、神宮楽師による舞臺の奉納や野点もあり、多くの人で賑わいます。

帰りは、神宮美術館や神宮農業館にも立ち寄ってみたいかがでしょう。倭姫宮のすぐ近くには、倭姫命のもと伝わる陵墓・尾上陵もあります。

ひと休み

- 神宮美術館
式年遷宮を奉賛して神宮に献納された美術工芸品を展示。
TEL:0596-22-5533
- 神宮美術館庭園
かつての神宮農業館付属植物園。楓の巨木をはじめとする貴重種、四季桜、美しい紅葉が特徴。園内には遊歩道がある。
- 皇學館大学
佐川記念神道博物館
神道と神社に関する博物館。神饌や祭具の展示ほか。
TEL:0596-22-6471



アクセス

月讀宮まで
 伊勢市中村町742-1
 近鉄「五十鈴川駅」から徒歩10分。
 車で伊勢自動車道「伊勢IC」または「伊勢西IC」から3分。駐車場あり。

倭姫宮まで
 伊勢市楠部町倉田山5
 近鉄・JR「伊勢市駅」または近鉄「宇治山田駅」からバスで10分「徴古館前」下車。車で伊勢自動車道「伊勢IC」または「伊勢西IC」から5分。

神宮の祭り暦

しんでん お た う え は じ め
神田御田植初
 5月9日 楠部町・神宮神田



伊勢市楠部町の神宮神田で行われる。「神田下種祭」によって御料米作りの準備を整え、「御田植初」で苗を植える。笛や太鼓の田楽の調べに乗って、菅笠に白装束姿の楠部町の人たちが古式ゆかしく苗を植える。県の無形民俗文化財に指定されている。

かざひのみさい
風日祈祭
 5月14日 風日祈宮 ほか



5月と8月に風雨の災いなく、五穀が豊かに稔るように祈る神事。5月に御蓑・御笠・御幣帛を、8月には御幣帛を奉納する。由緒は古く、延暦23年(803)に御蓑、御笠を奉納する神事の記録が残る。鎌倉時代には「御笠の神事」とも呼ばれていた。

かんみそさい
神御衣祭
 5月14日 皇大神宮・荒祭宮



5月と10月に内宮の正宮と別宮の荒祭宮で行われる。記録の上では奈良時代から確認でき、神宮の祭りの中でも重要な祭りの一つ。和妙(絹)と荒妙(麻)を奉る。祭りの由来は、大神の神座を新たに調えるために供えられたという説など、諸説ある。

その他の祭・行事

- 4月上旬 神田下種祭(神宮神田)
- 4月28・29・30日 春の神楽祭(内宮神苑 特設舞台ほか)
- 5月1日 神御衣奉織始祭(神服織機殿神社・神麻統機殿神社)
- 5月13日 神御衣奉織鎮謝祭(神服織機殿神社・神麻統機殿神社)
- 6月1日 御酒殿祭(内宮御酒殿)
- 6月15~25日 月次祭(内宮/6月16日・17日、外宮/6月15日・16日、別宮以下諸宮社)

神宮のQ&A

Q1. 五十鈴川の名前の由来は何ですか?



A. 五十鈴川は神路山を源とする川(別称・御裳裾川)で逢坂山(島路山)に源をもつ島路川と内宮神域で合流する全長約20kmの河川。倭姫命が御裳のすその汚れを濯いだことから古くは「御裳裾川」とも呼ばれてきました。名の由来は諸説ありますが、地形的な特徴を表した磯洲という言葉が転化して、五十鈴と呼ばれるようになった説が最も有力です。古事記、日本書紀では内宮のことは「いすずの宮」と記されています。古くは五十鈴川といえば内宮近くを流れる島路川のことを指していました。明治以降、距離の長い方が本流と定められ、御裳裾川が五十鈴川と呼ばれるようになりました。

Q2. 宇治橋やその鳥居はいつ頃からあるのですか?



A. 五十鈴川には、もともとは参詣用の橋がかかっていませんでした。歴史的な初見は、南北朝時代に坂十仏が『伊勢太神宮参詣記』にて「長橋の流れをきる」と記しています。橋の東西にある鳥居の初見は、室町時代末期の『伊勢両宮参詣曼荼羅』。橋の両詰に鳥居が描かれています。江戸時代後期には、鳥居が遷宮や宇治橋の造替とは別に建て替えられていたと思われます。正宮の棟持柱を再利用して建て替えられるようになったのは、明治以降と考えられています。

今も昔も内宮前 岩戸屋は お多福とともに

金時生姜を使った 岩戸屋の生姜糖

鮮やかな赤色をした 金時生姜は、香りと辛味が大変強い分、美肌効果や花粉症を抑える効果があるといわれています。

伊勢・内宮前おはらい町 **岩戸屋** TEL 0596-23-3188 FAX 28-1322

PEARL BOUTIQUE **珠庵** TEL 0596-23-6750

伊勢の上座・ボヤラー・ひやくりんぼう **百祥斎** TEL 0596-23-3236

<http://www.iwatoya.co.jp>

美しい五十鈴川の水を生かした豆腐を作りたい

おとうふソフト 自家製豆腐「和妙」を50%以上含んだ、とうふのソフトクリームです。

「和妙」にぎたえ 水の良さを最大限ひきだせるよう作りあげた豆腐です。

うの花どーナつ 100円

うの花どーナつ 豆乳とおからを練り込んだ、ヘルシーどーナつです。 コーン270円

伊勢おはらい町 **豆腐庵山中**

伊勢市宇治中之切町95番地 電話0596-23-5558 定休日/木曜

先駆者たち pioneer.1

伊勢志摩
国立公園の父

石原円吉翁



PROFILE

いしはら・えんきち
 明治10年(1877)、志摩町和具(現在の志摩市)生まれ。網元として遠洋漁業に取り組む一方、缶詰工場やマンガン鉱採掘事業など幅広い事業を全国各地で展開。大正12年に県議会議員に初当選し5期連続当選。全国漁業組合学校長、県漁業協同組合連合会会長を務めるなど水産業振興に尽くした。昭和21年に衆議院議員に初当選し3回連続当選。昭和22年に伊勢志摩国立公園協会会長に就任し、国立公園協会理事などを歴任。95歳で昭和48年没。

桜にこめた郷土への愛

伊勢志摩には、国立公園にかけた男の思いが宿った桜があることをご存知でしょうか。『円吉ざくら』と呼ばれます。「伊勢志摩国立公園の父」といわれる石原円吉翁が植え続けた桜。数千本が今年も伊勢志摩の春を彩りました。

「守れ真珠の海」運動の先頭に

日本に国立公園ができたのは昭和9年。雲仙、霧島など8カ所が指定され、2年後には三重、奈良、和歌山の3県にまたがる吉野熊野国立公園も誕生しました。

「この美しい伊勢志摩がなぜ、国立公園に入らんのや」

漁業振興に尽くす一方、三重県議会の重鎮として活躍していた円吉翁の胸に、伊勢志摩を国立公園にとの思いが芽生えました。吉野熊野国立公園に編入するよう求める意見書を県議会で採択して中央に請願するなど運動の先頭に立ったのです。昭和17年に新しい国立公園候補地に選ばれ、あと一步のところまで行ったものの、戦況悪化で計画は中断の憂き目を見ました。

戦争が終わると、再び立ち上がりました。戦後初の衆議院選挙で初当選して活動の場を中央に移すと、GHQや当時の厚生省に何度も足を運び、真珠の海を守り、



満開の円吉ざくらの下で「二世」の植樹をした志摩青年会議所のメンバーら。(志摩青年会議所提供)

伊勢神宮と神宮林の保護の意義を訴えました。熱意が実を結んだのは昭和21年11月。戦後初の国立公園が伊勢志摩の地に生まれたのです。

その後、伊勢志摩国立公園協会長としてホテル誘致、鉄道や道路整備などで公園の基礎を築き、発展に尽くしました。活躍は観光にとどまらず、水産業の振興に一段と力を入れ、26年の昭和天皇の三重県ご訪問の際には案内役を務め、予定時間を超えて延々と説明を続け、周囲をハラハラさせたエピソードも。

桜への思い、次代に

円吉翁が「父」と慕われるもう一つの理由が『円吉ざくら』です。「伊勢志摩を花でいっぱいにして日本一の公園に」との思

いで桜の植樹を始め、植えた桜は1万本近くにも。台風で枯れたり工事で切られたりした桜もありますが、その志は受け継がれています。昨年3月には志摩青年会議所のメンバーが志摩市の間崎島に渡り、満開の『円吉ざくら』の下で若木を植えました。「二世」が島の春を彩る日はそう遠くはないでしょう。(文=安藤正雄)



昭和天皇に漁具などの説明をする円吉翁(右)。(海の博物館提供)

ゆかりの地

海の博物館(鳥羽市)

翁のDNA、受け継ぐ



海の文化を伝える貴重な資料が詰まった館内

海の博物館
 鳥羽市浦村町大吉1731-68 TEL.0599-32-6006
 JR・近鉄鳥羽駅よりパールロード経由でバス37分、タクシー20分

円吉翁の最晩年の大仕事、鳥羽市の「海の博物館」の開館でした。水産振興を目的に設立した東海水産科学協会を母体に昭和46年に開館し、現在、長男・石原よししかた義剛さん(77)が二代目館長を務めています。博物館は伝統的な漁具や漁村文化の保存・継承などの事業に加え、漁業や海の文化の啓発普及活動を続け、所蔵資料

点数60000点のうち6800点余の資料が国の重要有形民俗文化財に指定されています。義剛さんは海女をユネスコの世界無形文化遺産に登録する活動に取り組んでいて、その精力的な活動ぶりは円吉翁にも重なります。海を愛し、海を守ろうとする翁のDNAは義剛さんを通して、海の博物館に脈々と受け継がれています。

伊勢志摩国立公園の歴史には、この地に熱い思いを抱いて奮闘し、基礎を築き、発展に尽力してきた先人たちが刻んだ足跡があります。その夢と歩みをシリーズでたどります。

次回は【真珠王・御木本幸吉翁】です。

サカナ漁る ネコきたる

じゅごん スナドリネコ

NEW

TUBA AQUARIUM

〒517-8517 三重県鳥羽市鳥羽3丁目3番6号
 TEL.0599-25-2555(代表) FAX.0599-26-3608
 展示 / 志摩第 18-1/H18.6.1/H28.5.31/長谷川一宏

◆2015年度真珠博物館企画展◆

ブライダルティアラ

— 進化する憧れのかたち —

ミキモト真珠島

鳥羽駅から徒歩約5分 ☎0599-25-2028
 http://www.mikimoto-pearl-museum.co.jp

会期: 4月25日(土)~2016年3月27日(日)
 会場: 真珠博物館 1F 企画展示室

古和浦に “カツオのなま節”を訪ねる

“なま節”と聞いて、すぐ小亀の甲に似たその姿を思い浮かべる方、きっと食通ですね。ほのかに燻しの香り漂う、海辺の味を訪ねると――。



いぬい-じゅんこ
旅の雑誌「伊勢志摩」創刊に
参画。編集長時代に、『真珠
王ものがたり』『お伊勢さんの
還宮』『宇治橋ものがたり』
『旅くらぶ三重』『三重の自然
を歩こう』など、伊勢志摩、三
重県全域をフィールドに数多
くの単行本を手掛ける。顧問
を経てエッセイストに。海外
体験エッセイ『目からウロコ
がほろほろり』。
撮影＝鈴木和宏

春 黒潮に乗って伊勢志摩の沖にやってくるカツオ。刺身・たたき・手こね寿司も鮮度を楽しむ当地のご馳走ですが、香ばしい“なま節”はまた別格。日持ちがよいので台所に常備して重宝、手みやげにも結構、江戸末ごろから伝わる海の幸の保存食品です。

伊勢志摩国立公園の西端に近い南伊勢町の古和浦。深い入り江に面したその小さな漁村になま節を手づくりしている家があると聞いて、訪ねてみたくなりました。

伊勢道から車で国道260号に入り、ひたすら西へ。この道は、「日本の道100選」に選ばれた熊野灘を望むシーニックロードです。しかも、桜並木がほぼ全域にわたり連なっていて、4月初めはさながら花のトンネル。私のお気に入り花見コースの一つでもあります。

栃木トンネルの手前を「古和浦漁港」のサインで左折。港の高い防潮堤にそって進み、端まで行って右折すると、町なかの細めの道へ入ります。



沿道の人びとが奉仕作業で植樹した国道260号沿線南島西中学校前の桜。

立 ち昇る湯気と燻製の香りー、めざす「ヤマ加」はすぐに見つかりました。間口2間ほどの作業場で働いているのは、4代目に当たる奥村兼一さん(34)、それに父親の兼敏さん(65)、母親の育子さん(59)。家族総がかりで早朝5時から始めた作業が、すでに佳境を迎えています。

湯気を立てているのは大釜。三枚おろしのカツオを並べた四角い大型の煮籠が何段も。使い込まれた木製のものです。「朝から、まず頭を落とし、背びれを切り、



約3000坪の奥行ある古和浦。静かな入り江に、海上釣り堀、渡船を楽しむ釣り客がよく訪れる。

三枚におろして煮籠に並べ、1時間余りかけて煮あげました。骨抜きすんだものから燻しを始めたところですよ。▽



燻し上がったばかりのカツオは見るからにおいしそう！ による入念な小骨取り。



手早くやる。これが美味しさへのこだわりの第一だとか。生カツオ約300本を1日で全工程やり終えるために、早朝の仕事始めから張り詰めていた空気が、焙乾(燻し)まできて、やっとなごんだようすです。

良い香りの煙は、なんと地下深い炉から立ち昇っていました。薪は近くの山で採れるイマメ(ウバメガシ)に限定。焼津や枕崎など有名なカツオの水揚げ港で作られるなま節の特長も燻しに使う現地の薪によるものとか。イマメの煙は古和浦産の風味のもとなのです。

時折、炉をのぞき込み薪をくべるのは、どうやら父親・兼敏さんの役目のよう。

「焙乾の加減だけは、まだ親父が頼りなんですよ」と兼一さん。家業を継ごうと古和浦にUターンして3年目とか。跡継ぎが



4代目奥村兼一さん(左)と指南役の父親・兼敏さん。

本気でがんばっている！ 明治創業の「ヤマ加」にとって、これほどの励みはないでしょう。



薄切りにしたなま節 絵美子画

薄べっ甲色に燻されたなま節は、さらに小骨の除去を経て、真空パックに。入念な仕上げ作業がつづいていました。

古 和浦は400戸ほど。ここも高齢化の町ですが、宿も喫茶店もある住みやすそうなおとこです。釣果のなかった？ 釣り人が立ち寄る鮮魚・干物店も数軒、国道260号沿い棚橋小公園には土日祭市を開く産直の店もあります。

景色の良いニラ浜展望台へ向かう途中、右手に立派な「古和一族軍忠碑」を見つけました。南北朝の建武中興600年記念に建立、とあります。大昔から海と共に生きてきた古和浦の人びと。その歴史の一コマを語るこの碑も、花の息吹に包まれていました。



古和浦およそ400世帯の菩提寺は山手にある甘露寺。

おすすめレシピ

- ＊〈和風〉薄切りにしてワサビや生姜しょう油でシンプルに。
- ＊〈和風〉身をほぐしてワカメ等と酢のものに。
- ＊〈洋風〉アボカドと共にさいの目に切り、マヨネーズとレモン汁であえて。



アクセス
玉城ICから野見坂を経てR260を西へ。栃木トンネルの手前で「古和浦漁港」へ左折。



「ヤマ加商店」
度会郡南伊勢町古和浦 147-19
☎0596-78-0014

旬の魚をおいしく食べよう！

三重県とのコラボで生まれた、みえフードイノベーション商品



さかなのうま味を引き出す調味料 400円(税別)

伊勢の醤油屋 **ミエマン** 醤油
合資会社 西村商店 **ミエマン** 検索
〒519-0415 度会郡玉城町田丸244
TEL 0596-58-2225
FAX 0596-58-6223

神話の時代から続く
伊勢志摩の海女文化を伝えたいー
海女の話聞きながら、
海女小屋で新鮮な魚介に舌づつみ
海女小屋はちまんかまど



漁場に近い海女小屋で、海の幸の採り手である海女達の話を聞き、手焼きによる魚介をいただきます。(100名様収容)

海女文化を提供する **兵吉屋**
〒517-0032 鳥羽市相差町1094番地
TEL 0599-33-6145 FAX 0599-33-7407
http://amakoya.com

伊勢志摩エコツーリズム
ガイドさんのおすすめ体験 Vol.1

ミカンの花咲く 龍仙山へ(南伊勢町)

伊勢志摩には海や山、離島などでの体験を案内してくれるガイドさんがいます。このコーナーでは、そんなガイドさんおすすめの体験にチャレンジします。まずは、南伊勢町の龍仙山(402m)のハイキング。春にはミカンの花が香り、五ヶ所湾の眺望が楽しめるコースを、南勢テクテク会の小山充さん(80)に案内していただきました。



取材・文=中川絵美子
撮影=溝口照正



麓から雄大な龍仙山をのぞむ。地元民にとっては“遠足の山”として親しまれてきた山だ。

案内人



南勢テクテク会 小山 充さん

南勢テクテク会は「ふるさと発見と健康づくり」をテーマとするNPO法人。動植物の生態調査と保全啓発、里道の探索・整備・マップづくりや自然観察会の開催などの活動に取り組む。

小山さんは設立以来のメンバーで、南伊勢町(南勢地区)の山に詳しい。教職をリタイア後、地元の公民館で童謡・唱歌を歌う会を毎月開いている。4月からは地元で体験型の農家民宿を始めた。

「5月ごろだと、ふわっとミカンの花の良い香りに包まれるんですよ」

ガイドの小山さんに言われて、すぐに童謡「みかんの花咲く丘」の歌詞とメロディーが頭をよぎりました。でもあいにく、取材した日はミカンの花が咲くにはまだ早く、おまけに曇り空。でもそんなことは言っていない、頂上に登れば絶景を見られるはずと、自分を励まして、さあスタートです。



国道260号沿いにある道標が目印。

最初の目印は、国道260号の船越バス停の近くにある「龍仙山登山道」の道標。集落の細い路地を抜けると、地元名産の「五ヶ所みかん」の段々畑が広がります。地元の人が「みかん農道」と呼ぶ細い道を進むと「龍仙山登山口」の看板。ここまで約30分。ちょうど広場があるので、一休みして水分を補給するとしましょう。

看板から500mほどで視界が開け、ミカン畑の向こうに海が見えてきました。さらに進むとスギやヒノキの林に入っ

て足元が悪くなり、登山道らしくなってきました。歩き始めて45分。今度は雑木林の山道です。「ここから頂上までに6回曲がるから『六曲がり』と呼んでいるんですよ」と小山さん。このあたりから傾斜がきつくなり、額には汗が。なのに、先頭を歩く小山さんは80歳という年齢を感じさせない足取り、さすがです。

山道に入ってから、ポイントごとに看板や赤いテープの目印があるので迷うことはありません。目立つオレンジ色の看板は、南勢テクテク会メンバーの手作りです。「せっかく来てもらっやから、わしらの町の山は、わしらが整備しやんと」。この気持ち、初心者にも歩きやすい登山道を保つてくれています。

くねくねした山道を3回ほど曲がると、空がぐんと近くなりました。頂上まであと少し。息を切らしながら急坂を登りきると、目の前に鳥居が現れました。訪れた人のほとんどが「ようここまで運んだなあ」「えらかったやろなあ」と口をそろえる



鳥居をくぐったら、頂上まであと少しだ。

石の鳥居です。頂上へ向かうには、鳥居をくぐってすぐを右へ。鳥居を過ぎて5分。頂上の手前が最大の難所です。急な坂と階段が疲れた脚にこたえます。しかし、これを乗り越えて頂上に着いたら、たちまち疲れも吹き飛びました。眼下にリアス式海岸が広がり、入江に浮かぶ真珠の養殖いかだやノリ網、点在する島や灯台…まさに絶景です。雲間から差す日の光が神秘的な雰囲気さを漂わせ、さらに感動を与えてくれました。

五ヶ所湾に見とれていると、「ここから志摩半島の方面から昇る朝日を眺めるのは最高ですよ」と小山さん。確かに360度のパノラマが広がっていて、初日の出にも最高のスポットです。



看板の色は町の特産・みかんをイメージしてオレンジ色に。

南伊勢学検定テキストブック

『あばばいっ南伊勢』

自然豊かな南伊勢の魅力が満載！
旅のガイドブックとしても最適です。

今秋以降「南伊勢学検定」を実施します
詳しくは南伊勢町商工会まで



4月中旬
発行

定価
1,000円+税
A5判 152頁
県内の主要書店
他で販売

発行/南伊勢町商工会 TEL 0599・66・0054 FAX 0599・66・1687
発売/伊勢文化舎 TEL 0596・23・5166 FAX 0596・23・5241



キャラクター 福丸くん
facebook
f 頭之体操



日本で唯一
「頭之宮」と名付く神社
頭之神様 おかしらさん

頭之守護神 知恵の大神 頭之宮 四方神社 三重県度会郡大紀町大内山
0598-72-2316
http://www.koubenomiya.or.jp/

●「松阪」よりJR線又は三重交通(南紀特急)「大内山駅」下車徒歩10分 ●「松阪」伊勢からレンタカーが便利です。いずれも、およそ50分。
●紀勢自動車道 紀勢大内山ICより尾鷲方面へ車で5分 ●伊勢志摩国立公園の南の玄関口・南伊勢町まで15分(国道260号全線開通)



頂上からは、五ヶ所湾から志摩半島までが一望できる。



スタートしてから頂上までは約90分。ここまでが一般的なコースですが、脚に自信のある人は頂上から尾根伝いに、鳥居と反対側の内瀬方面へ別ルートで下ります。約30分歩くと「平山展望台」に着きます。途中には20分くらいにわたって椿が群生する道があります。平山展望台からはミカン畑や内瀬湾に浮かぶノリ網、カキや真珠の養殖いかだなど、人の営みと自然が調和した風景が楽しめます。



平山展望台から内瀬湾をのぞむ。

龍仙山までのアクセス

- 車の場合
玉城ICよりサニーロード経由で約25分。サニーロード終点を右折し、国道260号沿いの「船越バス停」裏にある船越公民館に駐車できる。
 - 公共交通機関の場合
伊勢市駅からサニーロード経由で「船越バス停」下車。バス停の向かいに登山道の道標あり。
 - 地元の山情報、地元ガイドの紹介などは、南伊勢町観光協会へお問い合わせ下さい。
- 問 南伊勢町観光協会
TEL 0599-66-1717



南勢の山のコースは熟知している小山さん。足取り軽く進んでいく。

立ち寄りスポット



土実樹(つみき)
ミカン農家が営む直売店。果汁がたっぷり入ったソフトクリームや、柑橘類の生ジュースが楽しめる。5月ごろはセミノールが旬を迎える。
開店 店舗9~17時 (ソフトクリーム、生ジュースは16時まで)
休 水曜
料 セミノール生しぼりジュース 400円
みかんゼリー&ソフト 400円
ソフトクリーム 300円
所 度会郡南伊勢町五ヶ所浦3958
TEL 0599-66-1201



農家民宿てんぶな
今回の案内人・小山さん夫妻が営む体験型の農家民宿。1泊1組限定で、古民家で宿泊でき、季節に合わせた農業体験などができる。
料 1泊(素泊り) 10000円(1棟貸切、1組2名まで)~
所 度会郡南伊勢町船越1892
TEL 090-7307-3171(小山さん)



浜島温泉郷
南伊勢町から車で15分ほどにある温泉地。温泉旅館でも日帰り入浴が可能など、海を眺めながら楽しめる露天風呂なども。志摩市が運営する「わんさかわんさ」という足湯施設(無料)もある。
問 志摩市観光協会 TEL 0599-46-0570

足に自信がある人は
こちらのコースもおすすめ



◆本社 伊勢市上地町2691-13
電話0596・23-1281(代)
FAX 0120-00-0707

◆本店(外宮前) 伊勢市本町13-7
電話0596・23-3141(代)

◆参宮楽膳 伊勢市上地町2691-51
伊勢問屋センター前
電話0596・20-3958(代)

◆内宮前店 伊勢市宇治中之切町87
電話0596・28-0081

E-mail info@sekiya.com
http://www.sekiya.com



食の神さま外宮さまの見守る前で
日々精進を重ねて参ります。

一階 店舗 午前九時~午後七時
二階 茶房「あそらの茶屋」 軽和食・喫茶「御饌の朝かゆ」(朝のみ)
ギャラリー
午前七時半~午後五時 年中無休

**『伊勢志摩定住自立圏共生学』
教育プログラムによる人材育成はじまる。**

皇學館大学では、「地(知)の拠点整備事業」において、三重県伊勢市をはじめ「伊勢志摩定住自立圏」を形成する3市5町と連携し、「アクティブ・シチズンの育成」のための教育プログラム開発に取り組んでいます。

平成26年度採択 「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」

KOGAKKAN UNIVERSITY

皇學館大学
未来へつなぐ日本のこころ
〒516-8555 三重県伊勢市神田久志本町1704
Tel.0596-22-8635



企業部地域連携推進室 COC事業担当
COCサイト(PC) 機種によっては読み取れない場合があります。

皇學館 COC 検索

はるく博士の国立公園なんでも講座

わしは、はるく博士。国立公園のことなら何でも知ってるつもりじゃ。なにせ、「はるく」はフランス語とドイツ語で公園を意味する「パルク」なんじゃからな。スペイン語ではパルケ、英語なら、みんなが知ってるパークなのじゃ。



絶景の崖壁に立つ西海国立公園の大瀬崎灯台

これから国立公園のなんでも講座を開くから疑問に思ってること、興味のあること、なんでもいいからどんどん聞いてほしいな。

1 灯台50選がある公園

伊勢志摩がトップ4つもランクイン

- Q** 質問です。6ページの「伊勢志摩の鳥人 空からパチリ」のコーナーで、安乗崎灯台が「日本の灯台50選」って書いてあったけど、灯台50選って何なの？
- A** いい質問じゃな。灯台50選というのはな、平成10年の第50回灯台記念日の行事として印象に残った灯台を全国の皆さんに投票してもらって選んだ「あなたが選ぶ日本の灯台50選」なんじゃ。
- Q** 伊勢志摩国立公園では安乗崎灯台だけしか入ってないの？
- A** いやいや、6ページで紹介した大王崎灯台と、鳥羽市の菅島灯台と神島灯台も含めて4つもあるんじゃ。50選に4つも入っているのは伊勢志摩だけなんじゃよ。エッペン。

- Q** ほかに50選の灯台がある国立公園は？
- A** 下の表を見てもらった方がいいじゃろな。50選のうち国立公園の中にある灯台は19だけなんじゃがな。
- Q** どれも美しい灯台ばかり。ところで、この中で伊勢志摩と関係が深い公園は？
- A** 西海国立公園じゃな。昭和40年に姉妹提携を結んだ仲良し公園で、リアス式海岸に加えて島がいくつもあって、その美しさは伊勢志摩に勝るとも劣らんくらいなのじゃ。中でも大瀬崎灯台が立つ断崖は特別地域に指定されていて、東シナ海から叩きつける荒波で削られた崖壁が絶景なんじゃ。

知床	三陸復興	富士箱根伊豆	伊勢志摩	吉野熊野	瀬戸内海	足摺宇和海	大山隠岐	西海	霧島錦江湾	
知床岬灯台 (北海道)	陸中黒崎灯台 (岩手県)	石廊崎灯台 (静岡県)	菅島灯台 (鳥羽市)	神島灯台 (鳥羽市)	潮岬灯台 (和歌山県)	佐田岬灯台 (愛媛県)	足摺岬灯台 (高知県)	出雲日御碕灯台 (島根県)	大瀬崎灯台 (長崎県)	佐多岬灯台 (鹿児島県)
さめかど 鮫角灯台 (青森県)	とど 鮭ヶ崎灯台 (岩手県)	みこもとしま 神子元島灯台 (静岡県)	大王崎灯台 (志摩市)	安乗崎灯台 (志摩市)	おぎしま 男木島灯台 (香川県)	みほのせき 美保関灯台 (島根県)	めしま 女島灯台 (長崎県)			

購読のご案内

本紙を購読ご希望の方は、お近くの郵便局に設置されています払込取扱票(青字)に、ご住所・お名前・電話番号・号数・部数を明記の上、伊勢文化舎まで送料をお振込みください。

●口座番号 00820-2-4239
●口座名義 伊勢文化舎
●料金 1~2部 200円
 3~5部 300円

注:6部以上は、料金が異なりますので、お問い合わせください。

<お問い合わせ・送付先>
〒516-0008 伊勢市船江2-22-25
伊勢文化舎「はるく伊勢志摩」係
●TEL 0596-23-5166
●FAX 0596-23-5241

<お願い>
定期購読ご希望の方は、恐れ入りますが10号(最終号の予定)までをまとめてお申込みいただけますと助かります。

配置場所のご案内

<県内>
伊勢志摩(3市1町)の主な観光案内所、観光施設、ホテル・旅館、飲食・土産物店、鳥羽ビジターセンター、志摩ビジターセンター、3市1町の観光課窓口、伊勢志摩観光コンベンション機構、頭の宮四方神社、二見興玉神社、近鉄四日市駅・白子駅・津駅・宇治山田駅・鳥羽駅 他

<県外>
三重テラス(日本橋)、近鉄東京支社(丸の内)、東京大神宮(飯田橋)、三重県関西事務所(梅田)、名古屋三交ビル1階桜通りカフェ、近鉄大阪・奈良・京都・名古屋の主要駅 他

伊勢志摩からの便り

桜の時期になると、思い出すことがあります。「今年も『円吉ざくら』は無事咲いているだろうか……」

伊勢志摩国立公園指定50周年(平成8年)のときのこと。雑誌「伊勢志摩」の取材で、『円吉ざくら』のことを知りました。国立公園のエリアに石原円吉翁(P12)が桜の苗木を贈り続けたというエピソードです。追跡調査を行い、約1万本のうち、1千本余りは、小中学校の校庭、海辺の漁協、離島などで見事な花を咲かせていることを確認しました。

あれから、20年―。地元の関心は、残念ながら国立公園よりも世界遺産に集まりがちな昨今です。

「はるく伊勢志摩」は指定70周年を節目に、国立公園の指定の原点に立ち返り、伊勢市、鳥羽市、志摩市、南伊勢町で取り組まれている人と自然の新しい共存関係(里山)〈里海〉をポイントにその限りない魅力を発信していきたいと考えています。今年度から来年度に計10回限定発行の予定です。ご期待下さい。

発行人/伊勢文化舎代表 中村 賢一

70周年記念 事務局だより

プレイベントの熱く開催

伊勢志摩国立公園は、戦後初で、13番目の国立公園として指定を受け、来年は70周年の節目を迎えます。これを機に、公園の整備と伊勢志摩のさらなる発展のため、三重県と公園エリア内の3市1町(伊勢市、鳥羽市、志摩市、南伊勢町)と民間企業が協力して記念事業を計画しています。

具体的な内容は、実行委員会(5月設立)で決定されますが、「外国人客の受け入れを充実」「エコツーリズム支援」「若い世代にアピール」を重点に事業展開する方針です。期間は、平成27年4月から平成29年3月までです。

本番に先がけ、2月23日にプレイベントとして「国立公園を活用したインバウンドシンポジウム」が開催されました。講師の(株)ジェイティービーの田川博己会長は「これからの観光は、従来の消費型観光ではなく、『環境共生型観光』がキーワードになる」と指摘し、「世界基準の観光地をつくるには、『観光地経営』の視点を持つことが大事」と述べました。タイムアウト東京(株)の伏谷博之社長は「マップによる国立公園でしかできない魅力発信」をテーマに講演し、「外国人目線でエリアの魅力を掘り起こすことが大切だ」と訴えました。

伊勢志摩国立公園協会事務局長 滋野峻

伊勢志摩国立公園の未来に向けて熱い議論が交わされたパネルディスカッション

その後のパネルディスカッションでは、地元で活躍している方々にも加わっていただき、外国人を受け入れるための工夫などについて熱い議論が交わされました。

今後、「国立公園指定70周年」を内外に向けて発信していきます。よろしく願います。

伊勢志摩国立公園 に関するお問い合わせは... **伊勢志摩国立公園協会** Tel. 0599-25-2358

伊勢志摩の観光 に関するお問い合わせは... **伊勢志摩観光コンベンション機構** Tel. 0596-44-0800

次号は「夏の号」6月中旬発行予定

特集 夏、定期船で行く 鳥羽の島遺産めぐり

あべのべあが、旅に出た。

ボクは、あべのべあ。地上300mのハルカス300(展望台)を飛び出して、ふらっと近鉄沿線を旅行してきたんだ! みんなに紹介するね。

ハルカス300(展望台)キャラクター あべのべあ

近鉄 近鉄公式facebookページ

旅客案内テレフォンセンター(8時~21時)年中無休 大阪(06)6771-3105/名古屋(052)561-1604